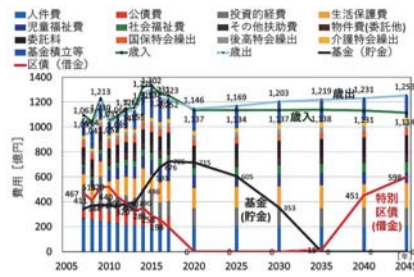




自由民主党議員団
加藤 たくま

中長期的な財政予測

少子高齢化は財政に大きな影響を及ぼす。オープンデータを基に試算(※)したところ、納税義務者の人口減に応じて歳入は減少、社会保障費が増えることにより歳出は増加、10年後には赤字収支となり、基金がなくなる。区は将来的にこのような状況となることを想定しているか。



※将来人口から試算した財政推移

70の公共施設を集約する最適な資産運営が求められるが、今後の施設の在り方についてどう考えているか。

必要事業に選択と集中を図り、行政経営の効率化を進める努力は欠かせない。継続的な施設更新を進めるためには、民間活用や区民資産の有効活用が必要と考えている。

子育て応援券の創設

ゼロ歳児一人を保育するための月額経費はいくらか。

私立園が24万7千円、区立園が41万6千円となる。

保育施設を利用せず、ゼロ歳児を養育する家庭に対し、子育て応援券配布の可能性の検討を進めてもらいたい。月に5万円を給付したら、1年間の経費はどのくらいか。

約10億5千万円となる。

「ご利用ください」

声の区議会だより

目の不自由な方のために、区議会だよりを朗読録音したCD・デジ版CD「声の区議会だより」を発行しています。郵送により無料で貸し出します。利用をご希望の方は、区議会事務局(電話03-3228-5585)まで。視覚障害者の方へお知らせください。



自由民主党議員団
篠 国昭

区民主体のワークショップ

区長は、ワークショップへの区民参加の検討組織を発足させると言うが、附属機関は法律または条例で設置されるものであり、この二元代表制との接点において、どういう位置付けを想定しているか。

審議会について、設置条例の提案を経て設置する。

区長は、区民参加のワークショップを二元代表制との連動において、実施しなければ区政運営が難しいと考えているか。

区議会は区民を代表する議事機関であり、今後も二元代表制の趣旨のつとめ区政運営を進めていく認識である。

自治基本条例

議会は条例を制定するに当たり、法律よつてのみ拘束される。仮に自治基本条例が他の条例に優越し、議会で制定される条例が制約を受けることになる、法律以外の

制約を受けることになる。区

自治基本条例の検討において、今回の指摘を踏まえ、改めて見直しも含めて検討していきたい。

区職員の件数

常勤職員の平均給与は。実質的なコストは年額901万9千円である。これは退職金等を含んでおり、実際職員が給与として受け取っている額は700万円余である。

前区長は無借金で行うことを想定していたが、労務単価の上昇等により建設経費が増大する中で、予定どおり進めることができるのか。

基金を活用することで起債を行わないこととした。30年度予算では、基準となる一般財源規模を超える歳入一般財源と、56億円を義務教育施設整備基金へ積み立てることとした。



無所属
むつう 有子

保育の質の確保

認可保育所の全施設の指導検査を実施したか。

全ての施設が終了した。検査結果は早期に公表したい。

区が約57億円支出する保育経費について、国は7.8割が人件費と積算する一方で、

リサイクル展示室

好立地のリサイクル展示室で、常時ストックしている飾り切れないほどの古着を、月に一人二枚限定で配布するリサイクル事業を見直し、リサイクル推進に寄与する公益活動の情報発信基地や活動者のコミュニティ空間として使

より効果的な活用する方法を検討していきたい。



無所属
近藤 さえ子

短期集中予防サービス事業

一年目に実績の少なかった事業を、1900万円もの予算を組んで行う事業の一つとして、二年目も委託業者に任せている。区民のニーズを把握して、事業を精査しては

事業の見直し等も含めて検討していきたい。



無所属
石坂 わたる

成人の発達障がい者への支援

発達障がい児やその保護者に義務教育終了後、高校卒業後、成人後、就職後などのような福祉サービスがあるのかを適切に伝えるべきでは

成人後に利用できるサービスの情報を、発達障害の啓発用パンフレットに追加し、配布方法を工夫していきたい。

自然環境と生物多様性の改善

杉並区の河川には魚や生物が多数おり生き生きとしているが、中野区の河川は三面

新井薬師公園では、池の水を全部抜いて清掃をしているが、区民参加で行ってはいない。生物調査をするときに、自然愛好団体等の活動支援をすべきではないか。



無所属
小宮山 たかし

に当たり、自然観察会などの活動を行っている団体やグループとの連携や支援を視野に入れ、検討していきたい。

新井薬師公園では、池の水を全部抜いて清掃をしているが、区民参加で行ってはいない。生物調査をするときに、自然愛好団体等の活動支援をすべきではないか。

動物物の調査を検討する



無所属
細野 かよこ

中野区障害者差別解消審議会

区独自に設置した理由は、第三者機関からの専門的な意見をいただき、取り組みの改善につながるためである。

議事録がホームページ等で公開されておらず、審議会の成果が見えない。意見や提案等を概要版として公開するなど、工夫できないか。

区議会を傍聴してみませんか

本会議や委員会の傍聴は、どなたでもできます。傍聴希望の方は、会議の当日、区議会事務局(区役所議会棟3階)で傍聴の手続きをしてください。受付は会議開会の1時間前から、入場は30分前からになります。本会議は定員100人、委員会は定員15人です。

なお、携帯電話など電子機器をお持ちの方は、必ず電源をお切りください。【問合せ】区議会事務局 電話03-3228-8870

